



「APARTMENT #55」

1977、78年、セラチン・シルバー・プリント、77.0号×105.5号（作家蔵）

石内都（1947年）

1978年に第4回木村伊兵衛写真賞を受賞した「APARTMENT #55」は、石内都さんの初期3部作のうち2作目。とりわけ本作では、おびただしいめくれやひび、染みが撮られ、異様さを放っています。

「昭和を生きぬいて来た堅牢（けんろう）なアパートは、時代の流れに抗しきれない危うさを持って私を迎えたといつてよく、壁の

被写体となった平沼アパートは、27年に鉄筋コンクリート2階建ての集合住宅として竣工（しゅんこう）し、横浜大空襲で一部が損傷するも、82年に老朽化のため取り壊されるまで、ほぼ竣工時のま

企画展「石内都 STEP THROUGH TIME」から

〈名画の扉〉

（小此木）